

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

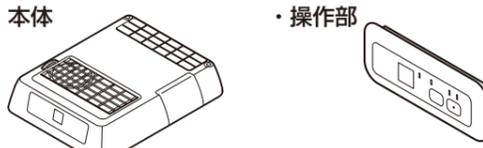
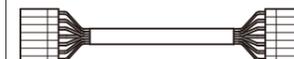
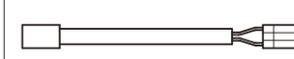
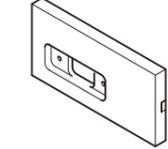
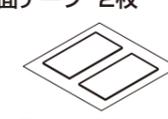
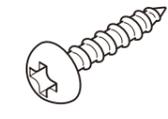
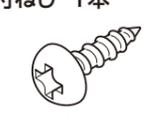
**▲注意**

- 電気工事（コンセントなどの先行電気工事）は、工事資格が必要です。必ず有資格者に依頼してください。又、事前に電気工事店様と打合せを行なってください。火災・感電などの原因となるおそれがあります。
- コンセント付近のホコリや汚れを清掃してから、ACアダプターをコンセントに差し込んでください。ホコリや汚れがコンセントに付着した状態で、電源プラグをコンセントに差し込むと、空気中の湿気を吸ったホコリによってショートし、火災の原因となるおそれがあります。

■取付け上のおお願い

- 電気部品に雨や水がかからないようご注意ください。故障などのおそれがあります。
- ACアダプターは必ず同梱（指定）のものをお使いください。
- はじめに、開梱したら部品・部材の数量・有無を確認してください。電気部品の初期不良を除き、取付け施工後の電気部品の損傷・不足などのお申し出には、応じかねますので取付け前に必ずご確認ください。
- 本製品の取付けは、本説明書を熟読の上、手順通りに行なってください。
- 本製品を持ち運ぶ際は、コードのみを持って持ち運ばないでください。故障・断線などのおそれがあります。
- 必ず壁またはキャビネットの背板にコンセント（現場手配）を設けてください。
- コンセントを壁に取付ける場合の背板切り欠き後の切断面は、C0.5以上で面取りを行い、バリなきように仕上げてください。怪我の原因となるおそれがあります。
- 電源ケーブルは、VVFφ1.6-2Cまたはφ2.0-2Cをお使いください。より線は使用しないでください。
- コンセントを背板に取付ける場合、電源ケーブルは、壁面より1m以上出してください。
- キャビネットの背板芯材の位置にはコンセントは取付けできません。
- コンセント取付け穴の上下には必ず背板芯材または12mm合板で補強を行ってください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。  
締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭が飛んだりつぶれたりする場合があります。
- W400またはW740のベースキャビネット・（ハイ）ツールキャビネットで把手なし仕様の場合は本製品を取付けできません。

■部品・部材一覧表

|   |  |   |  |  |
|---|--|---|--|--|
| ●プラズマクラスターイオン発生モジュール<br>（以下、PCI発生モジュール）1セット<br>・本体<br>・操作部<br> | ●操作ケーブル 1本<br>                     | ●電源ケーブル 1本<br>                   | ●操作部取付板 1枚<br>          | ●操作部取付板<br>取付ねじ 2本<br><br>皿タッピンねじ φ4×16 |
|   | ●操作部取付<br>両面テープ 2枚<br><br>15mm×30mm | ●本体取付ねじ 4本<br><br>なべタッピンねじ φ4×20 | ●電源ケーブル<br>結束バンド 1個<br> | ●結束バンド<br>取付ねじ 1本<br><br>なべタッピンねじ φ4×12 |

<同梱部品>  
 ・ACアダプター(1個)  
 ・取扱い説明書および工事説明書(1冊)  
 ・ユニット清掃ブラシ(1個)  
 ・コードジョイント(1個)  
 ・基板カバー(1個)  
 ・コード押え(1個)  
 ・コード押え取付用ねじ(2本)  
 ・本体取付ねじ(4本)  
 ※本製品では使用しません

■現場手配部品

下記の部品を現場手配してください。

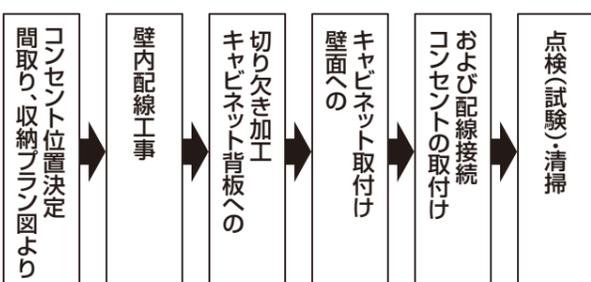
- ACコンセント（Panasonic製 WN1051SW（埋込扉付コンセント）をおすすめします。）
- コンセントボックス類（上記ACコンセントの適合品）
- ※コンセントを背板に取付ける場合はパネルはさみ金具が必要です（Panasonic製 WN3990Kをおすすめします。）

■取付けの流れ

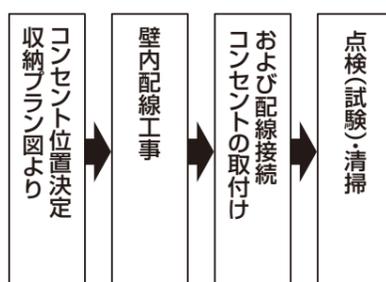
■コンセントの取付け

※電気工事は、工事資格が必要です。必ず有資格者に依頼してください。

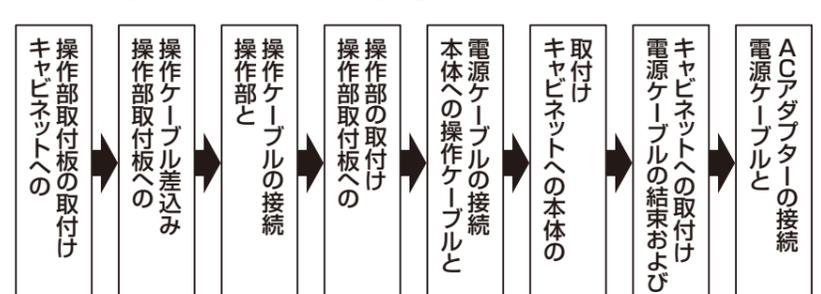
●コンセントをキャビネットに取付ける場合



●コンセントを壁に取付ける場合



■PCI発生モジュールの取付け

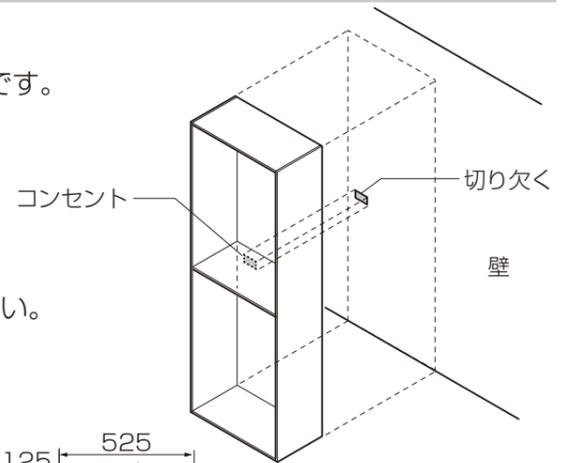


## ■PCI発生モジュールの取付け前の準備

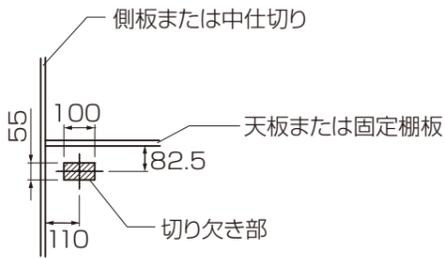
### ■コンセントをキャビネットの背板に取付ける場合

あらかじめ、壁面への配線引き出し用切り欠き加工およびキャビネットの背板へのコンセント取付けが必要です。  
(現場加工)

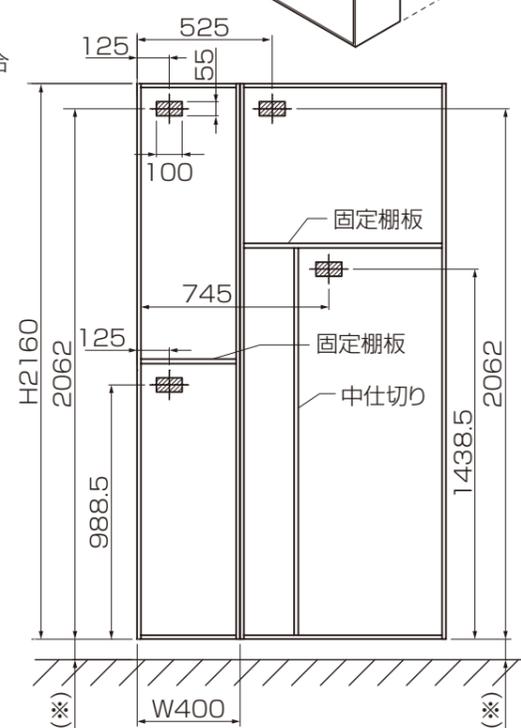
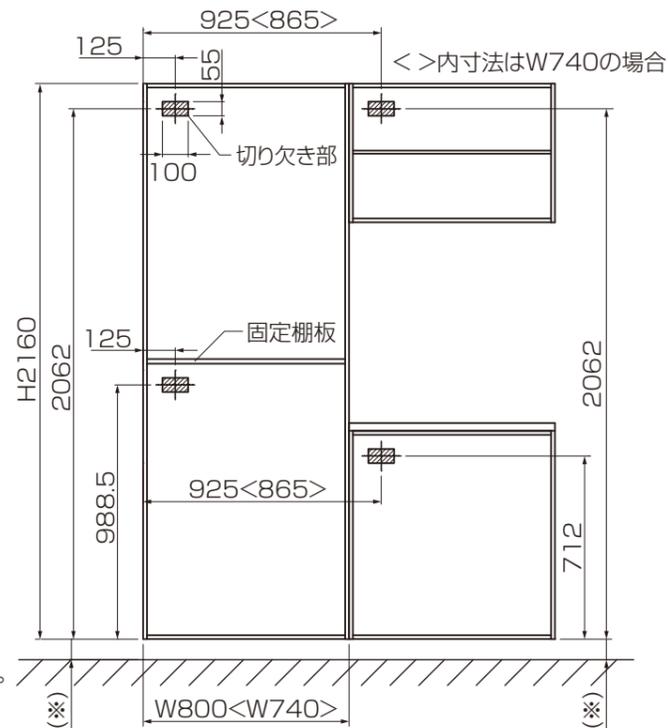
- ①コンセント取付け位置に合わせて壁面のボードを切り欠いてください。  
※コンセント取付け推奨位置は、下図を参照してください。
- ②壁面の切り欠き部から電源コードを引込んでください。
- ③キャビネットの背板にコンセント取付け用の切り欠きを加工してください。(現場加工)  
※必ずコンセントのサイズは70mm×120mm以下とし、プラグ差込口の方向は下図の通りになしてください。



#### ●切り欠き部詳細図



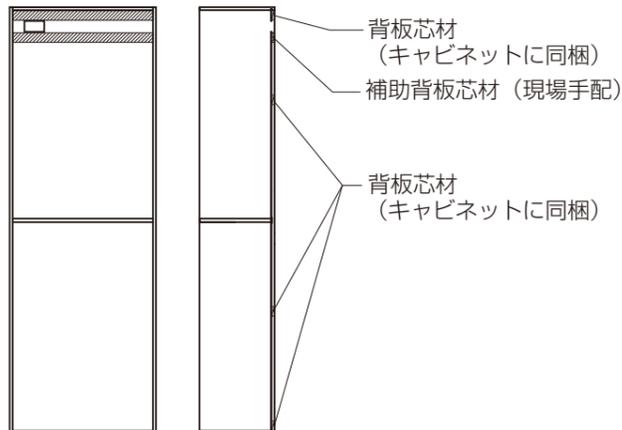
#### ●コンセント取付けおよび背板切り欠き推奨位置例 (コンセントサイズ 70mm×120mmの場合)



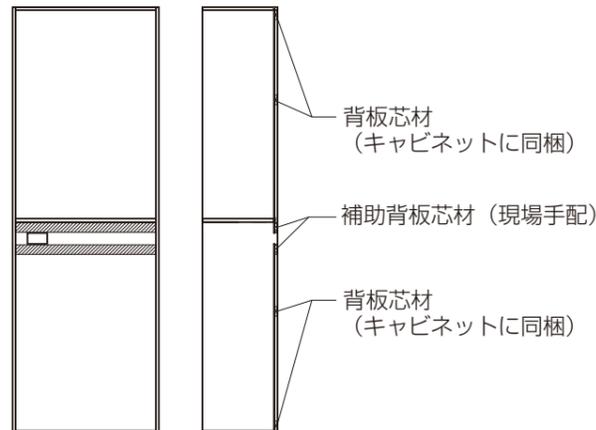
(※)寸法は、必ず収納プラン図で確認してください。  
台輪納まりの場合は80mmになります。

- ④コンセント取付け穴の上下に補助背板芯材(合板12mm)を接着剤で2本取付けしてください。(現場手配・現場加工)  
※上下どちらかに背板芯材がある場合は、合板12mmを1本取付けしてください。

#### ●天板取付けの場合

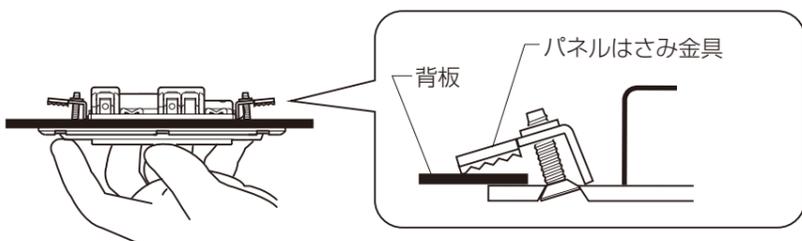


#### ●固定棚板取付けの場合



- ⑤電源コードを背板の切り欠き部よりキャビネットの内部に引込んだ後、キャビネットを壁面に取付けしてください。
- ⑥コンセントと電源コードを結線してください。
- ⑦コンセントをキャビネットの背板に固定してください。

#### ●コンセントの取付け例



### ■コンセントを壁面に取付ける場合

あらかじめ、キャビネットの背板へのACアダプター接続用切り欠き加工および壁面へのコンセントの取付けが必要です。(現場手配・現場加工)

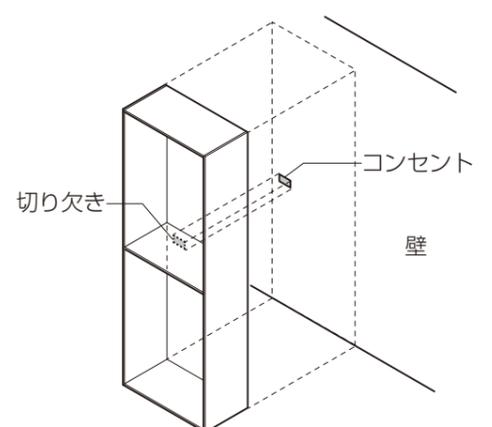
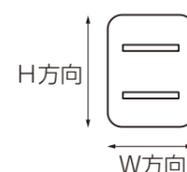
コンセントの取付け位置およびACアダプター接続用切り欠き加工の推奨位置は、コンセントをキャビネットの背板に取付ける場合と同じです。

※必ずコンセントのサイズは70mm×120mm以下とし、プラグ差込口の向きは右図の通りになしてください。ACアダプターが接続できない場合があります。

※背板切り欠き後の切断面はC0.5以上で面取りを行い、バリなきように仕上げてください。怪我の原因となる場合があります。

※背板切り欠き位置は、壁面コンセント位置と合わせてください。  
背板切り欠き位置がコンセント位置とずれるとACアダプターが接続できない場合があります。

#### ●プラグ差込口方向



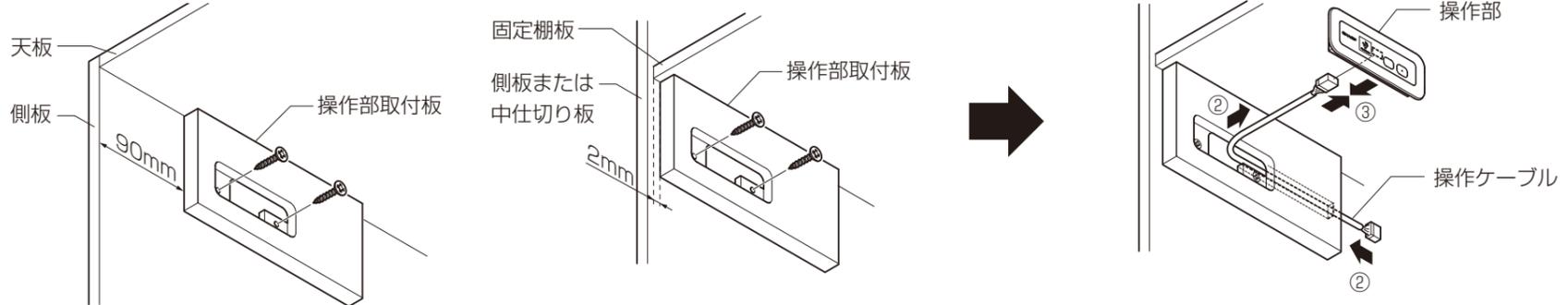
## ■PCI発生モジュールの取付け順序

### 1. 操作部の取付け

- ①同梱の取付ねじ2本（皿タッピンねじφ4×16）で操作部取付板をキャビネットの側板に取付けしてください。  
取付け位置は下図を参照してください。
- ②操作ケーブルを操作部取付板の側面の溝部から差込み、正面側の加工部を通して手前に引き出してください。
- ③操作ケーブルのネクタと操作部裏側のネクタを接続してください。

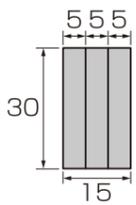
#### ●天板取付けの場合（丁番を避ける場合）

#### ●固定棚板取付けの場合

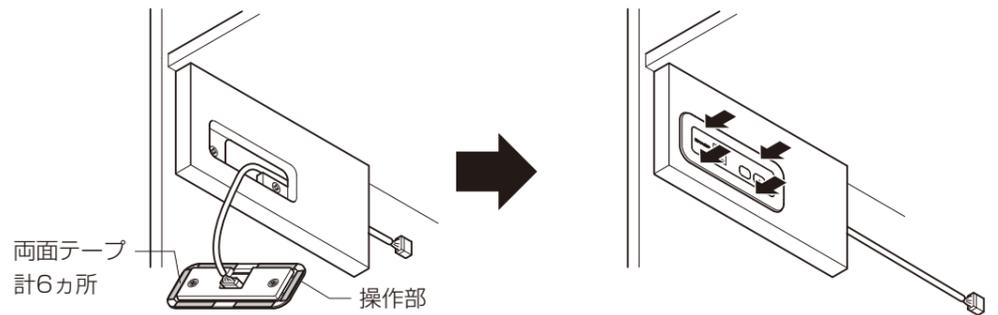
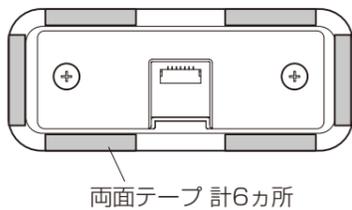


- ④同梱の両面テープ2枚をそれぞれ下図の通りに3等分に切断し、操作部裏面に均等な配置で張付けしてください。
- ⑤操作部を操作部取付板に圧着してください。  
※両面テープは、接着面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから張付けしてください。

#### ●両面テープ切断寸法 （1枚当たり）

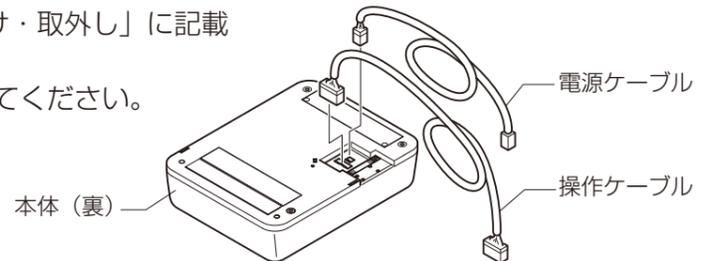


#### ●操作部裏面詳細図

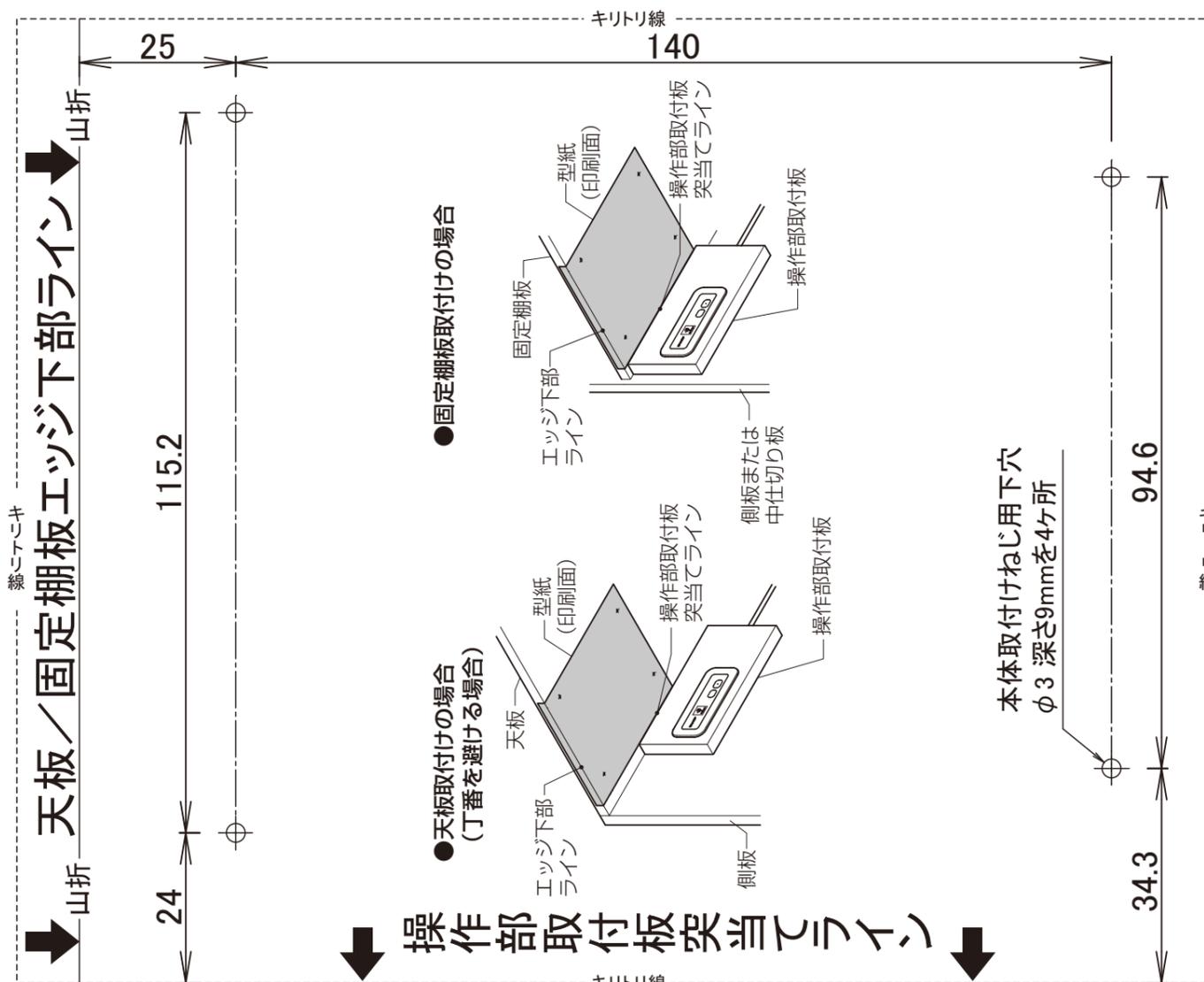


### 2. 本体への操作ケーブルと電源ケーブルの接続

PCI発生モジュールに同梱のSHARP社『取扱説明書および工事説明書』の「製品の取付け・取外し」に記載の「電源ケーブル／操作ケーブルの接続」欄を参照して取付けしてください。  
※コード押えの取付けには、PCI発生モジュールに同梱のコード押え取付用ねじを使用してください。



## ■本体取付用型紙



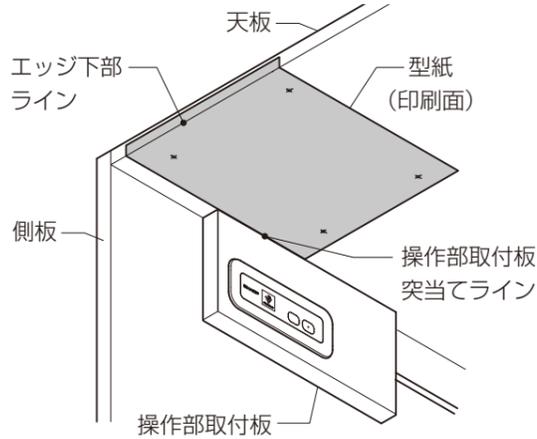
### 3. キャビネットへの本体取付け用下穴の加工および本体の取付け

①キャビネットの天板または固定棚板に本体取付用型紙で本体取付け用の下穴（φ3深さ9mm 4カ所）を加工してください。

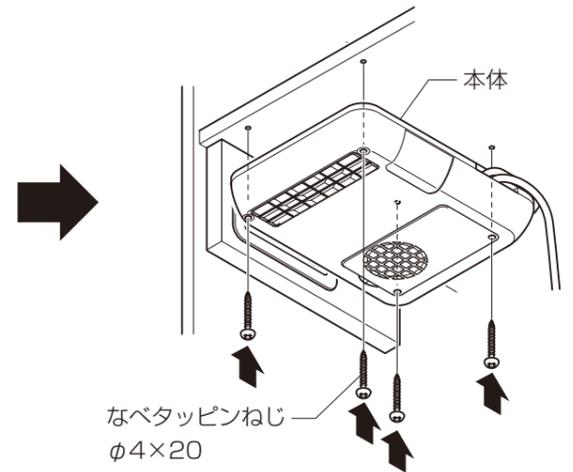
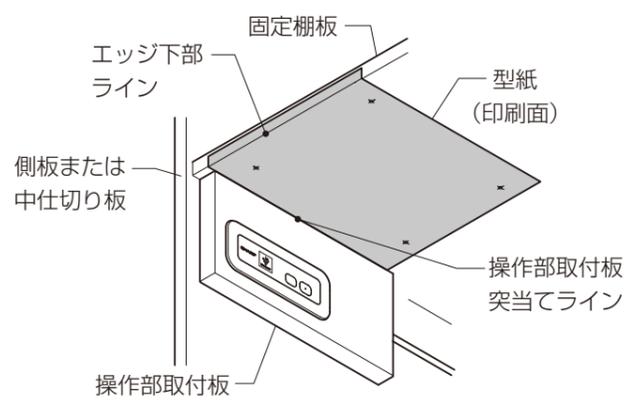
②同梱の本体取付ねじ（なべタッピンねじφ4×20）で本体を取付けしてください。

※本体取付用型紙は本説明書の3頁に記載しています。キリトリ線に沿って切り取ってお使いください。

#### ●天板取付けの場合（丁番を避ける場合）



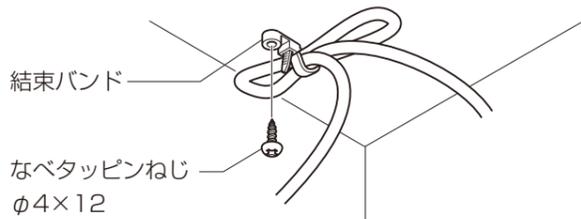
#### ●固定棚板取付けの場合



### 4. 電源ケーブルの結束およびキャビネットへの取付け

①同梱の結束バンドで電源ケーブルを必要な長さに束ねてください。

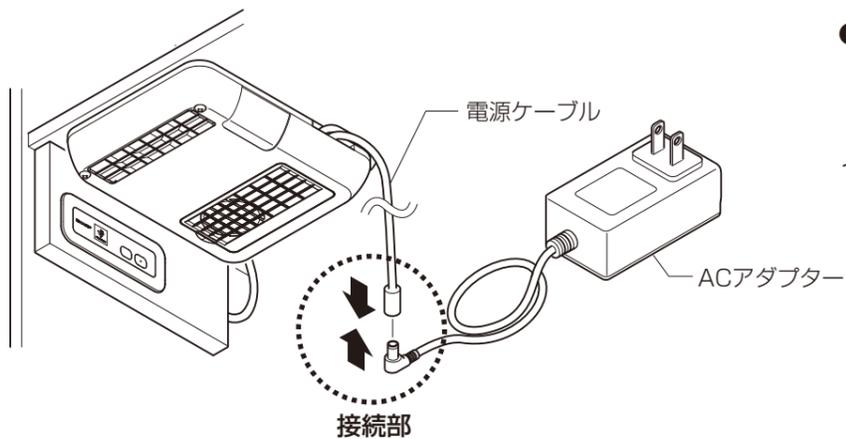
②同梱の結束バンド取付ねじ（なべタッピンねじφ4×12）で天板または固定棚板に取付けしてください。



### 5. 電源ケーブルとACアダプターの接続

①電源ケーブルのジャックとACアダプターのジャックを接続してください。

②同梱のコードジョイントを接続部に取付けしてください。



#### ●接続部詳細手順

